

平成29年3月10日

## 平成28年度の主な事業報告

## 社会保育事業

社会福祉法人 秋穂福祉会

## 平成28年度重点目標項目

## ①健康及び衛生管理

## 職員・・・

- ・定期健康診断を年1回、検便検査を調理関係者・乳児関係者毎月1回、その他職員年2回を実施しました。また、職員全員にインフルエンザの予防接種をしました。職員2人がインフルエンザ、1人が流行性耳下腺炎に罹患しました。他の職員は感染症に感染することなく過ごせました。

## 園児・・・

- ・内科診断を年2回、耳鼻科検診・歯科検診・尿検査・蟯虫検査を年1回行いました。今年度は園内でインフルエンザ(A・B型)・流行性耳下腺炎に罹患する園児が多々見られました。インフルエンザに罹患した園児のうちA型は36人、B型は2人でした。

## ②災害・事故・盗難・いたずら等防止

- ・年間消火非難訓練の計画通り実施しました。
- ・緊急連絡体制網を使用することなく過ごすことが出来ました。
- ・日頃より車には施錠するようお願いしていたためか、今年度も車上狙いの被害はありませんでした。
- ・熊本地震が発生したこともあり、倉敷市洪水・土砂災害のハザードマップの見直しをしました。地震の際は、避難経路を確保し、揺れが収まるまで屋内の安全な場所で待機します。揺れが収まったら、園長の判断を仰いで移動します。津波が発生する場合は園舎の2階で救出を待ちます。
- ・台風、地震等の天災の対応は、職員だけでは困難なので、保護者の方の積極的なお迎えをお願いしています。

## ③保育体制

- ・職員事務分掌表の通りの補いました。
- ・保育室(すずらん)が本館から離れており、食事の運搬が困難なため、本館で食事を行っています。
- ・保育室(すずらん)が本館と離れているので、保育者1人で保育をしている時、連絡等で部屋を離れなければいけない時には注意が必要です。
- ・平成28年度も3、4、5歳の縦割り保育を行い、随所で年長児が年少児を助ける姿が見られ、非常に有意義でした。グループ表を作成し、その通りに行いました。3歳児は、4月当初は、担任の保育士と 同年齢のクラスメイトとの関わりを多くもち、5月より4、5歳児縦割り保育に参加しました。

## ④行事について

- ・行事については大体予定通り行うことができました。5歳児クラスですが、今年度も農協祭参加のご依頼を頂いたのですが、日程が合わず参加できませんでした。そのため、アリオ倉敷に演奏会のためステージをお借りしたいとお願いしたところ、承諾していただき、鼓隊の演奏をすることができました。また、例年通り大高文化祭に5歳児の作品を展示させて頂きました。旅育にも参加し、今までにない保育園での楽しい思い出を作ることができたと思います。

・地域交流事業

1. 七夕会
2. お泊り保育
3. 夏祭り
4. 運動会
5. アリオ演奏会
6. お祭りごっこ
7. 園解放
8. 祖父母お招き会
10. 福寿荘との交流
11. とんど祭り
12. 学童との交流
13. 小学生との交流
14. 中学生との交流
15. 入所事前体験

・職員会議月1回、保育打合せ会を必要に応じ、随時開催した。給食(食育)委員会を月1回開催した。

・職員研修については、時間の許す限り参加させました。パート職員が多いので、全員参加させることはできませんでしたが、報告書を回覧し各自勉強をしてもらいました。

⑤設備の充実

・今年度も収入が軽減するので、必要性の高いもののみ購入しました。

・木の里工房でふじ組前棚一式、すみれ組棚一式を作りました。ふじ組はピアノ等々の整理棚に活用しています。すみれ組では、日ごろ使うおもちゃの収納に活用しています。

・今年度は、マイナンバー制度が本格的にスタートしたので、マイナンバーに関わる給料関係のパソコン処理を専用のパソコンでできるよう新たにパソコンの購入をしました。

・背景板・衣装・小道具を入れるスチール製倉庫を3台設置しました。

生活発表会に必要な物が整然と整理できました。

・監視カメラ1台(給食室北側上)を購入しました。

・故障などは、早い段階で報告してもらい、すばやく対応したいと思います。

公益事業

収益事業